

花と緑の銀行だより

159号 2006.5



ユキグニミツバツツジ/砺波市

目次	・花と緑の提言.....	2	・この人あり.....	6
	・子ども達の自慢 海峰花壇.....	3	・草花の害虫とその防除法.....	6
	・夏花壇づくりのポイント.....	4	・情報コーナー.....	7
	・写真コーナー.....	5		



「新市の花と緑のまちづくり」

富山市長 森 雅志

日ごろ、皆様方には、花と緑のまちづくりの推進に格別のご理解とご協力をいただいておりますことに、深く敬意と感謝を申し上げます。

ご承知のとおり、昨年4月1日、富山地域7市町村が合併し、新「富山市」が誕生いたしました。

新市は、海拔0mから3,000m級の山々まで、いわゆる「川上」から「川下」までの広範で豊かな自然に恵まれた「美しい森や緑を守り育み、次世代にしっかりと引き継げる社会を実現する」にふさわしい都市となりました。

また、本年4月末日には富山ライトレールが開業し多くの人たちに利用されておりますが、さらに、中心部における路面電車の環状線化によって回遊性を高め、賑わいを生み出す一方、本市の背骨ともいえるJR高山線を増発する社会実験を行なうなど、人に優しく、快適で安全なまちづくりを進めたいと考えています。

このような中、新市における花と緑の取り組みは、「都市の緑を守る事業」、「緑を育てる事業」、「緑花推進事業」の3本柱で推進しております。

まず、第1の「都市の緑を守る事業」につきましては、富山市緑化推進条例に基づき市街地にある古木、巨木など一定の基準を満たす保存樹木等を指定して、都市における良好な自然環境の確保と美観風致の維持を図っております。また緑化施策の計画や事業について調査、審議を行うため、富山市緑化審議会を設置し、緑に満ちた健康で、明るいまちづくりに努めている

ところであります。

第2の「緑を育てる事業」については、緑豊かな潤いのある生活環境を確保するためのイベントとして「花と緑のフェスティバル」を開催し、家庭での花と緑の普及を図るとともに、7地域にある「花とみどりの少年団」の活動に対して助成を行い、幼年期からの緑化意識の普及、啓発に努めております。

そして第3の「緑花推進事業」につきましては、市民グループ等の自発的な緑花活動や「富山市緑を育てる推進員」を中心とした地域活動を支援し、地域住民による自発的な地域づくりの気運を高めていきたいと考えております。

また市町村合併に伴い、富山市緑を育てる推進員で組織する富山市花と緑の連合協議会を設立し、全市的な一体感の醸成に繋がる事業展開を推進していくこととしております。

さらに、「2000年国体」を契機に始まった、街路樹における植樹樹での飾花や草花苗の配布を引き続き行うとともに、今年度、松川・いたち川べりの桜並木の樹勢回復対策事業を実施し、「花いっぱいのもちづくり」を進めてまいりたいと考えております。

本市といたしましては、今後とも、「花と緑につつまれた美しい郷土づくり」を推進するため、市民の皆様方と一体となった緑化の推進や、花と緑にあふれた環境づくりに努めてまいりたいと考えておりますので、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

子供たちの自慢、海峰花壇

氷見市立海峰小学校教諭 釣谷豊一

1 海峰花壇の歩み

海峰小学校は、平成8年に開校した新しい学校です。花壇作りは開校した翌年から始まりました。平成15年、市の補助を受け、保護者の勤労奉仕により、花壇の全面改良を行いました。樹木と宿根草の花壇、そびえ立つ立山をイメージした中央花壇、創校10周年をイメージした花壇。どの花壇にも、子供たちの工夫と協力がいっぱい詰まっています。

市や県の花壇コンクールでよい成績を納め、全国花いっぱいコンクールでも二年連続大臣賞を受賞することができました。海峰花壇は子供たちの自慢の花壇です。



2 特色ある活動

地域の人と歩む花作り

地域の方との交流も多く、花の会や老人会の方などに、花作りについて指導を受けています。子供たちは、地域の方と一緒に苗を植えたり、糞を敷いたりしています。

また、毎年、5・6年生が育てたペゴニアの花鉢を、地域のお年寄りの方にプレゼントしており、地域の方からも喜ばれています。



プラグ苗からの花壇作り

プラグ苗から育てたので花への愛情が生まれました。また、苗がたくさんできたので地域の方にプレゼントし喜ばれました。地域の花いっぱい運動の一役を担うことができました。

花壇会食

学年ごとに花壇に設置してあるランチパーゴラで会食をしています。栽培委員会の子供たちが花の話やクイズをして楽しい会食になるように工夫しています。



花壇から教科へ 教科から花壇へ

国語科、生活科、理科、図画工作科、キッズタイム（総合的な学習の時間）の時間に花壇を生かす学習を展開しています。

子供たちは意欲的に学習し、さらに花作りに積極的ににかかわるようになりました。



図画工作科「ならべてならべて」

3 成果とこれからの花壇作り

子供の願いやアイデアを生かした活動を展開することによって、責任感や自主性が芽生えました。今後は海峰花壇を核として、海峰校区が花いっぱいの地域になるように活動していきたいと思います。

ぼくたちの自慢海峰花壇
きれいに咲いてね
優しく花に語りかけ
心一つに水やり草とり
朝露きらきら輝いて
虫や小鳥が飛び回る
命のきらめき見つけます
創校十周年のために子供
たちがつくった呼びかけ
「わたしたちの海峰小学校
より」

テーマ性を持たせたガーデニング

富山県花総合センター主任研究員 今井 徹

街道や庭先に様々な花が咲き、風も心地よく感じられる季節になると「花壇作り(土いじり)」本番とソワソワされる方も多いと思います。そして、花屋(近年はホームセンターの方が多い?)に並んでいる愛らしい花を見つけてはついつい手が出てしまい、自宅や公園の花壇に植えたら、雑然とした感じになってしまいガッカリされた経験のある方も多いと思います。これは花壇の作り方に一定のテーマ(ス

タイル)がないため、言い換えれば、花壇作りを始める前にしっかりとしたテーマを決めておけば、統一感のある素敵な花壇が意外と簡単にできるということになります。そこで、今年は花屋さんに行く前に、是非、当センター(エレガガーデン)のテーマ花壇をご覧いただき、参考にさせていただきたいと思います。



例1. フレグランスガーデン

視覚だけではなく、嗅覚にも甘くやさしい刺激を与えてくれる花壇です。クチナシやキンモクセイなどの強い芳香を放つ低木やスイセン、ユリなどの球根類、ハーブなどを組み合わせ、年間を通して香りが楽しめるように工夫すると、季節の移ろいを楽しむことができます。

例2. ローズガーデン

優雅な色彩と香りに包まれたバラの園は、まさに憧れの庭とも言えるでしょう。しかし、高温多湿の日本では病害虫が発生しやすく栽培が困難とも言われていますが、風通しや水はけが良い環境で剪定や防除などの基本技術をしっかりと守れば、花の女王と呼ぶにふさわしい立派なバラを咲かせることができます。また、つる性のバラをフェンスやアーチに這わせると個性的な庭が演出できますし、花壇の縁取りにヒメツゲ等を用いれば、バラが引き立ちます。



このほか、キッチンガーデンやカラーリーフガーデン、コニファーガーデンなどが常設されており、

様々な角度からの花壇・庭園作りを学んでいただくこともできます。

花と緑がいっぱいもう春ですね

第16回 花と緑のフェスティバル

開催期日：3月3日～5日

場所：富山市婦中町フューチャーシティ「ファボーレ」
ホール、太陽の広場、ときめき広場他



開会式



幼稚園児演奏会



ガーデニング教室



生け花展示



アレンジメント展



切り花鉢花品評会



木工教室



コンテナガーデン



おもと展



ミニ庭園



花のオークション

地域に“おしゃべり広場”を！

花と緑の銀行小矢部支店藪波地区頭取 **松井恵美子さん**



「花と緑で安らぎのあるくらし」を目標に花の大好きなおばさんたちで誕生しました「メルヘン花工房」本当に多くの方々のお世話になりながら14年目を迎えています。その間にグリーンキーパー制度を知り講習も受け「緑化祭」「あしたの森」「国体」「冬のフェスティバル」等に全員で参加し、他の市町村の方と交流をさせていただきいろいろな知恵を分けていただきました。「大門・庄川自転車道路」の旧藪波駅を中心に路肩を少しずつ花の道へと変えて800メートルまで伸びました。ここが私たちの憩いの場です。春一番の水仙から雪の中に咲く花まで年中どこかで何か咲いています。路肩に花を植えてからは、雑草も減りごみを放置する人もなくなり四季を通じて園児さんから高齢者の方までの交流の場、散歩道として喜

ばれております。花づくり活動を通して人との出会いもあり楽しみもたくさんあります。藪波地区では六つに増えた花のグループの皆さんと一緒に「公民館祭りには「藪波花の会」としてコーナーを作っていた作品の展示、球根・種の配布等で一年の活動を地域の方に見てもらっております。こんな私達の活動を認めていただき昨年「富山県功労者賞」「国土交通大臣賞」花の道コンクールで「優良賞」と3賞も受けることが出来ました。これも皆様のご指導、ご協力の賜物と感謝しております。よくぞ美しく花をつけてくれましたと道にもお礼の声をかけています。年を重ねるたびにフラワーロードは私たちと地域の人たちの潤いと憩いを与える“おしゃべり広場”としてますます必要となり、人も花も共に楽しめる場であるためには決して無理をしないで長くこの活動を続けていきたいと話しております。

技術情報

草花の害虫とその防除法

8．ハマキムシ類

富山県立大学非常勤講師 **成瀬博行**



ハマキムシ類は、チョウやガの仲間（鱗翅目）のハマキガ科に属し、我が国ではたいへん多くの種類が知られています。身体は小さく、開帳（翅を開いた時の幅）が1～2cmの小さい蛾ですが、翅をたたむと全体の形が釣鐘状になるのが特徴です。多くの種は、幼虫が葉を綴ったり、巻いてその内部を食べます。幼虫の行動は活発で、綴った葉を開くと素早く逃げます。年間の発生回数は、種によって異なりますが、3～4世代経過する種もあります。

害虫としては、リンゴ、ナシ、ミカンなどの果樹で、リンゴコカクモンハマキ、チャハマキ（写真）などが重要害虫とされ、葉を食害するだけでなく、果実の表面をなめるようにして傷をつけるため、商品価値を損ねるなど、大きな被害を与えます。また、お茶でもチャハマキなどが新芽を綴って食害し、生育に影響を与え、収量の低下を招きます。そのため、果樹やお茶の栽培では、殺虫剤の散布が行われてい

ます。

花きについては、バラ、キク、ツツジなどで数種類のハマキムシの発生が認められていますが、通常は、あまり多発することはないといわれています。しかし、葉だけでなく、時には花を綴ることもあり、美観を損ねることになりますので、被害を発見したら早めにつみ取るようにしたらよいと思います。

果樹やお茶では、近年性フェロモンを利用したハマキムシ類の防除が行われるようになりました。性フェロモンは、昆虫の雌が雄を呼び寄せるため、空气中に発散させる化学物質ですが、「交信攪乱」という方法がとられています。化学合成した性フェロモンを圃場の中で発散させてやると、雄はそれに惑わされて雌のもとへたどり着けなくなります。こうして正常な交尾が妨げられることにより、被害を防ぐことができます。

最近では、多くの害虫でフェロモンが解明され、発生予察や防除への利用が試みられています。農薬を用いない、より安全で環境にやさしい防除法として大いに期待されています。

お知らせ

(財)花と緑の銀行行事計画(6月～8月)

都合により、日程・内容を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

()内の数字は開催日

月	本店	中央植物園	花総合センター	県民公園親成の森・森林科学館・水生植物園
6月	・頭取・グリーンキー パーステップアップ 研修(21)	・さつき展(6/2～4) ・日曜植物案内(4) ・バラとバラ図譜展 (19～31) ・植物園ボランティア 基礎講座(11) ・ゲッカビジン鑑賞(未定) ・オリエンテーリング(18) ・私の植物写真展 (23～7/19)	・初夏を彩る花まつり (9～11) キッチンガーデンの魅力 ・県民緑花カレッジ フラワーアレンジメント(17) ・県民緑花オープン講座 ハーブでたのしむプランター づくり(3) 苔玉作りとハイドロカルチャー (17)	・第21回親成の森花しょうぶ祭り (6月中～下旬) (花しょうぶの鑑賞、 写真コンテスト、野点、 俳句コンテスト、 琴の演奏)
7月	・頭取・グリーンキー パーステップアップ 研修(26) ・フラワーグリーン バス教室(未定)	・日曜植物案内(2) ・オリエンテーリング(16) ・夏のガーデニング相談会 (16) ・食中植物展(21～8/2) ・デジカメ親子教室(22) ・夏休み植物教室(30～8/1)	・県民緑花カレッジ ラン栽培の基礎(1) 球根類の上手な楽しみ方(8) ・県民緑花オープン講座 アクアプランツを楽しもう(15) 花壇苗作りに挑戦(22) 上手な病害虫対策(29)	・花しょうぶ染め教室(2) (花しょうぶの葉を使って しょうぶ染め体験) 野鳥と昆虫の観察会(30) (森の中、水生植物園内で 野鳥や昆虫の観察)
8月	・花壇コンクール審査 (下表)	・特別展「ニライカナイの 染織りと食」(4/～9/6) ・植物染め講習会(5) ・日曜植物案内(6) ・夜間開園(13～14) ・オリエンテーリング(20) ・琉球の食材植物とその料理 (20) ・第3回ドリアスコンサート 「琉球音楽と琉球舞踊」 (下旬)	・県民緑花オープン講座 プリザーブドフラワーを楽しも う(5) バラを育ててみよう(26)	・木工手作り教室(5～6) (木工体験と作品づくり)

18年度 各種花壇コンクール実施計画

(応募先) 財団法人 花と緑の銀行

〒939-2713 富山県富山市婦中町上轡田42

TEL 076-466-2425 FAX 076-465-5923

H P <http://www.bgtyym.org/fgbank/>

推奨花壇認定審査()	応募締切予定日	審査予定日
各部門共通	7月13日(水)	7月20日(水)

() 最優秀賞を過去5年間に3回以上受賞するか、全国コンクールにおいて入賞するなど、継続して成績が優秀と認められる花壇

コンクール名	応募締切	審査予定日
花の道コンクール	8月1日(火)	8月24日(木)
学校花壇コンクール	8月1日(火)	8月21日(月)
幼稚園・保育所花壇コンクール	8月1日(火)	8月22日(火)
一般花壇コンクール	8月1日(火)	8月25日(金)
個人花壇コンクール	7月10日(月)	8月11日(金)
花と緑のポスター原画コンクール	9月上旬	9月中旬
花と緑の標語コンクール	9月上旬	9月下旬

表紙・裏表紙写真提供：名畑清信(花総合センター部長)

表紙「ユキグニミツバツツジ」：北陸地方以西から九州にかけて、主として日本海側に自生する。

裏表紙「トキワイカリソウ」：中国地方から中部地方北部の日本海側に分布する。本県では白花のものが多く。



トキワイカリソウ/富山市婦中町

花と緑の銀行だより 159号

発行日 平成18年5月

編集発行 財団法人 花と緑の銀行

〒939-2713 富山県富山市婦中町上轡田42

TEL 076-466-2425

FAX 076-465-5923

ホームページアドレス <http://www.bgtym.org/fgbank/>

富山県中央植物園

〒939-2713 富山県富山市婦中町上轡田42

TEL 076-466-4187

FAX 076-465-5923

ホームページアドレス <http://www.bgtym.org>

富山県花総合センター

〒939-1383 富山県砺波市高道46-3

TEL 0763-32-1187

FAX 0763-32-1219

ホームページアドレス <http://WWW.pref.toyama.jp/branches/1692/1692.htm>

県民公園頼成の森

〒939-1431 富山県砺波市頼成156

TEL 0763-37-1540

FAX 0763-37-1450

ホームページアドレス <http://www.bgtym.org/ranjounomori/>

